

被災宅地危険度判定士

登録申請書

受付番号	
------	--

申請日 令和 年 月 日

奈良県知事 殿

わたくしは、奈良県被災宅地危険度判定士登録要綱第 3 条第 1 項に該当し、第 12 条に定める被災宅地危険度判定士養成講習会を修了したので、第 4 条第 1 項の規定により、被災宅地危険度判定士の登録を申請します。

ふりがな 申請者氏名			生年月日	T S H	年	月	日
居住地住所	〒 TEL ()						
勤務先	住所 名称	〒 TEL ()					
	所属 部署						
血液型 (○で囲む)	A・B・AB・O	緊急連絡先	氏名				
	RH+・RH-		T E L	()			

※申請日 6 ヶ月以内に撮った顔写真（縦 3 cm×横 2 cm）を 1 枚講習会当日に持参下さい。
申請者は、次のうち、該当するいずれか一つの欄に ○ を付け、それぞれ→の番号にある書類を添付すること。

資格要件該当別	奈良県被災宅地危険度判定士登録要綱第 3 条第 1 項第 1 号該当 宅地造成等規制法施行令第 17 条各号又は都市計画法施行規則第 19 条第 1 号イからトのいずれかに該当する者。	→①
	奈良県被災宅地危険度判定士登録要綱第 3 条第 1 項第 2 号該当 国又は地方公共団体等の職員及びこれらの職員であった者で、土木、建築又は宅地開発に関する技術に関して 3 年以上の実務経験を有する者。	→②
	奈良県被災宅地危険度判定士登録要綱第 3 条第 1 項第 3 号該当 国又は地方公共団体等の職員及びこれらの職員であった者で、土木、建築又は宅地開発に関して 10 年以上の実務経験を有し、知事が認める者。	→③
	奈良県被災宅地危険度判定士登録要綱第 3 条第 1 項第 4 号該当 建築士法による二級建築士として 4 年以上の実務経験を有する者又は建設業法による土木、建築、造園に関する一級施工管理の資格を有する者若しくは二級施工管理の資格を有した後、5 年以上の実務経験を有する者など、第 1 号から第 3 号と同等以上の知識及び経験を有するとして知事が認める者。	→④

登録を希望する住所

居住地住所を希望する	
勤務先所在地を希望する	

どちらかに○を付けてください。

- ① 〔資格要件申告書（様式第 2 号）
→② 〔資格要件申告書で添付することとされている書面
→③ 〔実務経験証明書（様式第 3 号）
→④ 〔実務経験証明書（様式第 3 号）
→④ 〔資格を証明する書類の写し
→④ 〔実務経験証明書（様式第 3 号）（一級施工管理の有資格者は不要）

登録番号	有効期限
—	— , . .

様式第 1 号説明

「被災宅地危険度判定士登録申請書」記入上の注意

- 1 この申請書は、被災宅地危険度判定士として登録を受ける意思があり、資格要件を満たしている方のみ提出してください。
- 2 「受付番号」欄、「登録番号」欄及び「有効期限」欄以外の全ての欄に記入してください。
- 3 「申請日」は、講習会の開催日を記入してください。
- 4 この登録申請書には、あなたの資格要件によりそれぞれ定められた添付すべき書類がありますのでご注意ください。詳しくは、奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局建築安全推進課開発指導係（連絡先：0742-27-7573）にお問い合わせください。
- 5 各欄の記入手順
 - (1) 「申請者氏名」欄には、運転免許証等の公的な証明書で確認することができるあなたの氏名を楷書で判読できるように記入し、ふりがなを付けてください。生年月日は、'大正：T、昭和：S、平成：H'のうち該当するものを○で囲んで記入してください。
 - (2) 「居住地住所」欄には、住民登録等の有無に関係なく、現在あなたが日常生活の本拠としている住所（通常、生活の場としている、連絡のとることができる所）を記入してください。「電話番号」は、最も確実に連絡がとれる番号を記入してください。
 - (3) 「勤務先」欄には、現在あなたが勤務している会社等の名称、所属部局課名と、その所在地の住所を記入してください。「電話番号」は、「居住地」欄と同様に最も確実に連絡がとれる番号を記入し、勤務先の代表番号のみ記入する等、非常時の連絡に手間がかかるおそれがある番号は避けてください。
 - (4) 「血液型」欄は、該当箇所を○で囲んでください。
 - (5) 「緊急連絡先」欄は、本人にトラブルがあった場合の緊急連絡先を記入してください。
 - (6) 「資格要件該当別」欄は、あなたの宅地判定士となれる資格に該当する欄に○を記入してください。なお、○を付ける欄により添付する証明書等の種類が異なりますので注意してください。

第3条第1項第1号（：①の欄）に○をつけた場合には、「被災宅地危険度判定士資格要件申告書（様式第2号）」とこの「申告書」の中で添付することとされている書面を、第3条第1項第2号又は第3号（：②又は③の欄）に○をつけた場合には、「被災宅地危険度判定士実務経験証明書（様式第3号）」を、第3条第1項第4号（：④の欄）に○を付けた場合には、あなたの資格を証明する書類の写しと「被災宅地危険度判定士実務経験証明書（様式第3号）」（一級施工管理の有資格者は不要）を添付する必要があります。
 - (7) 「登録を希望する住所」欄は、どちらかに○を記入してください。
- 6 申請日6ヶ月以内に撮影した無帽、正面、上半身、無背景の縦3cm、横2cmの写真を1枚講習会当日に持参してください。（裏面に氏名を記入してください。）